

## 第 32 回 全国定例研修会のご案内

2023 年 1 月 14 日

ドイツ・欧州での日本語教育に携わる皆様

新春のお慶びを申し上げます。

ドイツ VHS 日本語講師の会 2023 年春の全国定例研修会についてご案内いたします。今年は、中央ドイツ支部が担当し「学習者から学ぶ」という大きなテーマのもと、昨年に引き続きオンラインで開催いたします。教授する側の私たち講師が日々の授業で学習者から学ばされていることを、実感として様々な教育機関でご活躍の皆様と共有できる場となればと願っております。

今回、お招きした砂川有里子先生には、コロナ禍前の 2020 年にドイツへお越しいただく予定でしたが、開催を目前にして研修会は中止せざるを得ない状況となりました。今回の研修会のため、構想を新たに、学習者の誤用や予想しなかった質問などから講師が学べることについて、参加者のみなさんで多く意見交換のできる講義をご準備してくださっています。

また、砂川先生の愛弟子でもいらっしゃる大船ちさと先生は、同じく「学習者から学ぶ」というテーマを違う切り口で私たちに話してください。「日本語を学ぶ」というのは果たして、日本の言語や文化を理解することにとどまるのか、それ以上の何かがあるのか、あるとすればそれは何か — 学習者の動機を通して講師が日ごろから意識できることを皆で考えるきっかけを与えてくださるであろうと大いに期待しております。

研修会は、以下の要領にて開催します。ご質問などございましたら、全国定例研修会実行委員会までお気軽にお問い合わせください。皆様のお申込みを心よりお待ちしております。

ドイツ VHS 日本語講師の会 第 32 回全国定例研修会実行委員会  
メールアドレス: [vhs2023zenkoku@gmail.com](mailto:vhs2023zenkoku@gmail.com)

実行委員長 札谷 緑  
副実行委員長 糸永真帆

## 記

### 研修会テーマ「学習者から学ぶ」

#### 【プログラム】(予定)

2023年 3月12日(日)	9:00~9:30 CET	開会式
	9:30~12:30 CET (17:30~20:30 JST)	講義① 砂川有里子先生 『学習者の日本語から学ぶ日本語 Part 1』
	12:30~13:30 CET	砂川先生との交流会および講義感想シェア会*
	15:00~16:00 CET	会員発表

2023年 3月19日(日)	9:30~12:30 CET (17:30~20:30 JST)	講義② 砂川有里子先生 『学習者の日本語から学ぶ日本語 Part 2』
	12:30~13:30 CET	砂川先生との交流会および講義感想シェア会*
	15:00~16:30	講義③ 大船ちさと先生 『学習者から学ぶ日本語学習の意味』
	16:30~17:00	閉会式

\* この時間の参加は自由です。砂川先生のご希望とご好意により、参加者・講師の交流の時間となります。砂川先生と直接お話できるまたとないチャンスです。講義のあと、一度退出時間を作りますので、参加希望の方はそのまま、画面を ON にしてお残りください。飲食も自由ですので、是非、お昼をいただきながら講義の感想をシェアする場としてもご利用ください。

#### 【講師紹介・講義の概要】

##### 『学習者の日本語から学ぶ日本語』 砂川有里子(スナカワ・ユリコ)先生

筑波大学名誉教授。国立国語研究所客員教授。専門は、日本語学(文法、談話分析)、日本語教育。2012年、日本語教育への大きな貢献が評価され、日本語教育学会賞を受賞。

【主な文献・著書】

- ◆単著 『文法と談話の接点－日本語の談話における主題展開機能の研究』(2005)くろしお出版
- ◆共著 『新・日本語教育のためのコーパス調査入門』(2018)くろしお出版
- 『多義動詞分析の新展開と日本語教育への応用』(2019)開拓社
- 『ねっこ日日学習辞書/動詞・形容詞 300』(2020)三修社

日本語を教えていると、学習者の様々な誤用や質問にでくわします。そこにはすぐに説明がつくものもあれば、すぐには説明ができないものもあります。私たち講師は、そんなとき、日本語という言葉について新たに学ばされることとなります。しかし、教室でこのような面白い誤用や質問に出会っても現場の教師にはそれを分析する余裕がないのが現実ではないでしょうか。また、そのことについて講師仲間で話し合いたい、共有したいと思っても、なかなかそういった機会はありません。

この講義では、日本語学習者の誤用検索例を検索できるツールの紹介、日本語学習者コーパスを知り、検索利用することでどのようなことができるのかを知り、学習者の日本語から私たち講師が学べる醍醐味を参加者全員で共有します。

### 『学習者から学ぶ日本語学習の意味』 大船ちさと(オオフネ・チサト)先生

国際交流基金ロンドン日本文化センター 日本語上級専門家。専門は、海外の中等日本語教育、教材開発、異文化間教育。詳しくはこちらのページから。

[https://www.jpj.go.jp/j/urawa/about/lec\\_profile/ofune.html](https://www.jpj.go.jp/j/urawa/about/lec_profile/ofune.html)

さまざまな年齢や人生背景をもつ学習者が集まる VHS では、日本語を学ぶ人たちの学習動機や学習能力、日本語の必要性もさまざまです。特に VHS のように一般市民に生涯教育として広く開かれた日本語の教室においては、「日本語の習得」だけでなく、日本語を通して学べる何かがあり、そこに日本語教育の意味があると考えられます。ですが、その「何かがある」ということを講師も学習者も意識していない場合には、「日本語以外にも何かを学んだ」ということは自覚されません。この講義では、日本語以外にも学べる何かを学習者と共に見出すために、どんな「問いかけ」ができるのか、その「問いかけ」を中心にどんな実践ができるのかについて考えます。この「問いかけ」によって生まれる学習者との対話は、講師自身が「日本語を教える」ことの意味を学習者に教わることにもつながります。

VHS 学習者との交流を通して皆さんが感じていらっしゃるであろう生涯学習の意味について振り返り、日々の授業準備ではつい忘れてしまいがちな「日本語を教える喜び」の源を一緒にさぐります。

**Vorstand:** Völlmerk-Kuramochi, Kaoru (1. Vorsitzende), Moser, Tomoko (2. Vorsitzende), Kai, Noriko (Kassenwartin)

**Sitz:** Düsseldorf VR 8083

**Bankverbindung** Sparkasse Ingolstadt

SWIFT・BIC : BYLADEM1ING

IBAN: DE38 7215 0000 0053 3393 70

### 【事前作業(自由参加)のお願い】

砂川先生の講義をよりドイツの事情に合わせていただけるよう、ドイツでの学習者の間違いや質問、指摘から気づかされたことや返答に困った例を集めています。参加お申込みの方には、事例収集のパドレット「学習者に学ぶ」のリンクをご案内いたしますので、皆さんの日々の気づきを書き込んでください。講師歴の長さには関係ありません。書き込みの義務はありませんが、砂川先生も楽しみにされておりますので、普段の授業時を思い起こして、気軽に書き込みをお願いします。

### 【講義使用言語】 日本語

### 【参加費】 会員 無料

非会員 40ユーロ

(注)研修会参加の後にご入会の場合は、この研修会参加費を2023年会費として換算することができ、入会費 10 ユーロも免除となります。

### 【定員】 50 名

### 【申込み】 下記リンクよりお申込みください。

<https://forms.gle/HXeFD3fSMwnBizMZ8>

### 【申込み締切】 2023 年1月29日(日)

非会員の方々のお申込みは、2023 年1月 15 日開始となります。この期日以降は、会員・非会員の区別なく、定員になり次第締め切らせていただくこと、予めご了承ください。

### 【案内第二信】

お申し込みをいただいた方々には、2 月中旬に詳しいプログラム等を実行委員より配信いたします。

以上